

# ・・・男女共同参画センター通信・・・

新しい講座が開催されます。ご期待ください。

○こんなことやりました！○

新企画

～男性のための参画講座～

## 輝く男のセカンドステージ

全4回

退職後には自分のライフスタイルが変わり、家庭内や夫婦間、ご近所づきあい、地域など、以前関わりの少なかったところへ接する時間が多くなってきます。だけど、「関わり方がわからない」、「自分は苦手」という男性も少なくないと思います。

でも大丈夫！そんな男性の地域デビュー・家事デビューを「輝く男のセカンドステージ」にて応援します。地域に家庭に、仲間作りに参加してみませんか？

### 日程

平成24年2月 1日(水)・15日(水)  
2月22日(水)・29日(水)  
9時30分～12時 但し29日は別時間です

調理実習やウォーキングなどの体験学習もあります。詳しい内容は広報やちよ1月15日号に掲載されます。たくさんのご応募お待ちしております！

☎ 女性、こころの悩み電話相談 ☎  
《専用電話》047-485-7333  
毎週火・木・金曜日 午前9時～午後4時  
(祝日、年末年始[12月27日～1月4日]を除く)  
専門の女性相談員が、おうかがいします

☎ 男性のための電話相談 ☎  
(ちば県民共生センター お問合せ：043-252-8036)  
《専用電話》043-285-0231  
毎週火・水曜日 午後4～8時  
専門の男性相談員が、おうかがいします

### 再就職応援セミナー

「私のステップUP チャレンジ」

11月17・24・29・30日 開催



▲真剣なまなざしで受講しています。

「結婚・出産を機に職を離れたけど、再就職したい」という女性を応援するセミナー。17日、24日は再就職のための講義で、再就職にあたっての心構えや応募書類・面接についてご指導いただきました。みなさん、真剣な表情で参加していました。

29日、30日はパソコンを使ってワード・エクセルの実技を行いました。パソコンが苦手な不安という方もいましたが、講師の方が親切・丁寧に教えてくれたので、メキメキ上達していきました。この努力が再就職につながるとういんですね。

### ～ひとこと感想～

◆多少耳に痛いところがありました。が、「一歩踏み出す勇気」を持つことが大切と分かり、早速始めてみようと思います。

◆普段は専門用語などわからず、なんとなくだったので、やっとパソコンを使えているような気持ちになりました。エクセル楽しかったです！

# 男女共同参画だより

No14 平成24年1月号

八千代市男女共同参画課 ☎047-485-7088

男女共同参画センター ☎047-485-6505

住所：八千代市八千代台南1-11-6 (八千代台南公共センター4階)

ホームページ：http://www.city.yachiyo.chiba.jp/siyakusyo/danjo/

トップページ >> 暮らしのガイド >> 男女共同参画

「わたしたちが目指す  
男女共同参画社会」

一人ひとりが生きがいのある社会を形成するために、男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かちあい、家庭、職場、地域などで十分に能力や個性を発揮できる社会の実現を目指しています。

男女共同参画センター パパ&ママ講座を開催しました！



パパとママと一緒に

大きな手でごきげん赤ちゃん



▲ベビーマッサージを始める前にみんなでごあいさつ！

男女共同参画センターで主催講座「パパとママと一緒に 大きな手でごきげん赤ちゃん」(全3回)を開催しました。パパはベビーマッサージ・ベビーサインの学習を通して赤ちゃんとのコミュニケーション。パパに赤ちゃんをあずけている間、ママは簡単にできるスイーツやXマス・フラワーアレンジメントなどちょっと育児を忘れてシークレットTimeを楽しみました。

奮闘するパパとママにとっては、泣いたりぐずったりととても大変な育児生活。だけど、赤ちゃんの笑顔はなによりの宝物(\*^\_^\*)。大変だけどママもパパも育児を楽しんでいます。

# ママのタイム

パパがベビーマッサージとベビーサインで頑張っている時、ママたちはちょっと育児を忘れてママTime!

ママたちの作品!



▲もっちりクレープとみたらし団子



▲Xmasバージョンフラワーアレンジ



▲ミニミニショートケーキ&パンチ

1・3回目は千葉ガスさんを講師にお迎えして、和のみたらし団子と洋のクリスマスショートケーキを作りました。簡単で美味しいスイーツ!「子どもが大きくなったら一緒に作りた〜い」という思いは皆さん一緒のようでした。

2回目は場所を工作室に移して、講師は花工房リノさん、フラワーアレンジに挑戦です。お話しもそこそこに、真剣にお花と向き合いました。

なかなか自分の時間が取れないママにとっては、楽しいひと時でした。

男女共同参画センターでは、家庭への男女共同参画を実現していくため、パパとママ夫婦での育児を推し進めています。パパ&ママ講座に参加する“育児真っ最中のパパとママ”に育児生活・育児休業について感想・ご意見をいただきました。



## パパに聞きました!

Q: どの部分で育児に参加していますか?

- ・お風呂に入れたり、遊び相手になったりしています。
- ・ミルクづくりやおむつ替えをしています。

Q: 育児に参加してみて感じたことや楽しいと思ったことを聞かせてください。

- ・子どもの気持ちがわかる時や自分になついてくれる時。
- ・子どもが笑った時や自分の手の中で寝てくれると幸せだと感じます。

Q: 育児休業をとりたいと思いますか?

- ・是非、とりたいと思います!
- ・とりたいです。でも、会社でとったという人を聞いたことがありません。
- ・とりたいけれど、とりにくいです。

Q: 今後ママが働きはじめるとしたら、どのようにサポートしていきますか?

- ・自分にできることがあれば、協力していこうと思います。土日には積極的に面倒をみようと思います。
- ・掃除や洗濯など家事を手伝ったり、保育園の送り迎えをしてサポートしていこうと思います。

## ママに聞きました!

Q: 育児が楽しいと思うのはどんなときですか?

- ・子どもの喜ぶ姿や声を出して笑った時が楽しいです。
- ・あやした時や自分の顔を見たときに笑ってくれると癒されます。

Q: 大変なときはどんなときですか?

- ・夜中に大泣きされて、ぐずってなかなか寝てくれない時
- ・二人の時に大泣きされたときや、理由が分からず泣きやまないとき。

Q: パパが育児に参加することはどう思いますか?

- ・大賛成!子どもにとっても良いと思います。
- ・パパと子どものふれあいの時間が増えて良かったです。
- ・とても嬉しい。娘がパパを好きになるチャンスだと思います。

Q: これから働く場合、どのようなサポートが必要だと思いますか?

- ・保育所や託児所が充実していること。子どもとの時間がとれること。
- ・家族が協力してサポートしてくれること。夫婦がお互いに行き届くことができることをすること。

Q: 育児休業に対するご意見を聞かせてください。

- ・もっと育児休業がとりやすくなると思います。パパがとってくれたらうれしいけれど…。
- ・ママにとってはとりづらいイメージです。金銭的なサポートがもっと充実していれば、子どもとの時間ももっと長く作れるのになあ…と。

パパも育児がしたい、ママも“パパの育児参加”に賛成。しかし育児休業をとらないとなかなか育児に参加するのが難しい。パパも育児休業がとればもっと育児に参加できるのに…。「でも育児休業って女性にとるもので男性には関係ないんじゃないの?」と思う男性も多いのではないのでしょうか?

育児休業法が昨年に見直され、「改正育児・介護休業法」が施行されました。どこが変わったのか知っている方もまだ少ないようなので、主な改正点を見てみましょう。

## 育児休業、ここが変わった!

### パパの育児休業も!

○パパ・ママ育休プラス

通常、育児休業を取得できる期間は「子どもが1歳に達するまで」ですが、パパとママ両方が育児休業を取得する場合には「1歳2カ月」まで延長することができます。

### 子育て期間中の労働時間の見直し

○勤務時間の見直し

子どもが3歳になるまでは、1日の勤務時間が6時間に短縮されることになり、育児にかけられる時間が確保できるようになりました。

このように“育児と仕事の両立へのサポート”や“パパの育児休業の視点”が盛り込まれ、女性にとっても男性にとっても以前より育児に参加しやすい環境が整えられつつあります。職場ではまだとりやすい状況とは言いきれませんが、以前より融通のきく制度になったといえるでしょう。男性も少しずつ効果的にとっていくことができれば、ママの負担・職場の復帰を支えてあげられます。育児休業が全くとれないというイメージが少しずつ改善されていくといいですね。

また、男性が育休をとることは家庭での時間が増えることとなり、ワーク・ライフ・バランスが図られます。育休をとり、仕事から一度離れることはとても大切なことです。家庭生活、自身の生活を見つめなおしたり、長年の仕事の疲れをリフレッシュしたりする良い機会になるかもしれません。仕事だけの生活ではなく、家庭生活に関わりをもつことで自身のライフスタイルの幅を広めることにつながっていきます。



## ☆赤ちゃん、何を見ているの?

生まれて間もない赤ちゃんはいったいどのくらい目が見えているのでしょうか?実際に赤ちゃんが見えている範囲は顔から30cm程度です。



ミルクをもらっているときの赤ちゃんの顔の距離とだいたい同じぐらいですね。

そして生まれたばかりの赤ちゃんは人の顔をより好んで見ます。ママやパパの顔をじっと見つめたりすることがありますが、赤ちゃんは自分に近づいてくる人の顔に興味を持つので、それは何かを訴えているのではなく、ママやパパに興味があるということなのです。

また、パパやママの顔を見て笑う時があります。最初はただ反射的に笑っていますが、生後4カ月にもなると笑いの意味を理解し、笑ってくれる人を見ると自分も同じ気持ちだということ伝えるために微笑み返すのです。

赤ちゃんに笑顔を送るだけで立派なコミュニケーションになっているんですね。

